

頸動脈ステント治療計画表

患者

殿

医師
看護師

理学療法士
作業療法士

薬剤師
管理栄養士

日付	外来	前日	当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5~7日目
	/	/	術前	術後	/	/	/	/	/
治療目標		治療の必要性を理解できる 必要な検査を受けることができる		自覚症状を看護師に伝えられる 痛みが我慢できる範囲	検査結果に問題がない 活動範囲が広がる			検査結果に問題がない	
治療	 	腎機能障害がある場合には点滴をします	腎機能障害がない場合 治療1時間前に点滴を開始します	24時間続けて点滴があります 酸素が投与されます	点滴があります の処置があります	【最終到達目標】 ・全身状態が落ち着いている ・手術による合併症がない			
		身長・体重を測ります	<ul style="list-style-type: none"> 病衣はガウン式のものに着替えます。 排尿をすませ、治療へ向かいます。 アクセサリ類は全て外して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査終了後、副え板をして包帯固定します。 翌日、医師が回診後に副え板を除去します。 					
		<ul style="list-style-type: none"> 検査は足の付け根からします。 病衣はガウン式のものに着替えます。 両足の動脈が触れるところ2ヶ所（足の甲・くるぶし）に印をつけます。 排尿のための管を入れます（治療室にて） 泌尿器疾患のある方は事前に病棟で管を入れます。 アクセサリ類は全て外して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査した足は動かせないように装具を用いて固定します。 寝返りはできますが、座ったり立ったりはできません。 翌日、医師が回診後に固定装具を除去します。 						
		治療の予定時間をお伝えします → 時 分に治療予定です						食事が十分とれないときは、点滴があります	
内服	内服中のお薬を確認します	医師の指示により、服薬して下さい	少量の水で服薬して下さい	お薬はありません	お薬が再開されます				
検査	各種検査があります (血液検査、心電図、胸のレントゲンなど)				血液検査、頭のMRI、 頰部エコー、脳血流を調べる検査があります			血液検査があります	
検温		1日に2回、体温や血圧を測ります		体温や血圧・全身状態を術後12時間までは1時間毎、それ以降は2時間毎に確認します	回診後6時間毎に測ります		1日に2回、測ります		
安静		自由に動けます		ベッド上で ※30度までなら体を起こせます	検査確認後、肘からの場合は病棟内は自由です 足からの場合は車椅子で移動し病棟内自由				
食事		指示されたお食事です ※可能な範囲でご希望に添います	お昼から食事はできません	帰室後より水分が摂取できます	朝から食事は再開します				
排泄		トイレで排泄できます	尿管が入ります	ベッド上での排泄となります	医師確認後、尿管を抜きます 安静度が解除となれば、トイレで排泄できます				
清潔		シャワーに入れます			お体を拭きます	シャワーに入れます			
リハビリ		必要時はリハビリがあります	リハビリはありません		必要時はリハビリが開始されます				
説明内容	医師より、検査や治療の説明があります	医師より説明があります 看護師より、入院生活の説明と安全対策について説明があります		医師より、手術結果の説明があります	医師より、検査結果の説明があります			医師より検査結果と今後について説明 退院後の生活について説明があります	